

アメーバ経営～VSC通信～

アメーバ経営をベースに盤石な経営基盤を構築し、成長発展を促す

京セラコミュニケーションシステム株式会社
ベンチャーサポートコンサルティング部
VSCコース事務局 発行

◆ 『仕事は組織と人をつくる』

先日、アメーバ経営に関するセミナーを開催した際、参加者のある社長様から、次のような意見が挙がりました。

「会社を大きく伸ばすチャンスがあるのに、仕事が請けられない場合、どう考えればよいか」というお悩みでした。

その後のコンパで、詳しくお聞きすると、「引き合い案件は数多くあるのに、現状のキャパ状況を営業が判断して、受注の可否を決めている。人材確保にも動いているが、何かもどかしさを感じている」ということでした。

私は、「一番は組織の役割と責任が、採算向上と経営を伸ばすという視点になっていないことが課題だと思います」とお伝えしました。

営業が製造のキャパを気にかけて仕事量を調整する。製造は、何とか納期に間に合わせようと仕事をこなすことは、一見すると良いように思えますが、ややもすると、互いがもたれ合いの関係となってしまう。アメーバ経営では、各部門の使命を明確にし、各リーダーがその責任を担い、切磋琢磨していくことで、お客様に喜ばれ、達成感と利益を残すことで互いに成長し続けることを目指します。

品質や納期対応のみならず、「各アメーバが利益を出す」という命題に対して、明確な目標を掲げられる仕組みを作り上げているのです。

単に仕事を与える側と与えられる側の関係ではなく、それぞれが利益責任をもった集合体が会社組織を強くたくましく成長させていく土壌をつくっていくのだと思います。

「難しい困難なことでも、『ぜひやらせてください』とお客様から注文をいただき、それをやりきる」

簡単なことではありませんが、そのような気概がもて、チームの力が最大限に発揮できる仕組みや環境をつくるのが大切だと思います。

「仕事は人を育てる」と言われますが、厳しい困難な仕事やテーマにぶちあたり、それを乗り越えることで、組織としての成長を感じながら、日々の活動に邁進していきたいものです。

京セラコミュニケーションシステム株式会社
ベンチャーサポートコンサルティング部
部長 平井正昭

回回回 『数字の見える化がリーダーの意識を変える』

若手リーダーのAさんは数字に対して苦手意識があり、経営会議ではとりあえず数字を読み上げているという状態でした。

Aさんの部門は赤字が続いており、社長からは「考え方を変え、具体的な行動を変えよ」との指導が続きました。

アメーバ経営の運用開始から半年程度が経過した頃、Aさんは赤字計画を発表する際に悔しそうな表情をされるようになり、ある経営会議後のコンパで「もっと数字と仕事が欲しい」と発表されました。短い言葉でしたが、寡黙なAさんがゆえに説得力がありました。

それ以来、営業に「仕事が欲しいというが、あなたの部門は何が強みなのか」などと指摘されつつも、上長に付いてお客様先を挨拶周りして仕事を頂きやすい環境づくりに努められたり、社内売買の見積りの出し方を見直されたりと、実直な努力を続けられました。

そして、運用開始から一年、Aさんの部門は毎月安定して利益を残すことができるようになりました。

自部門の状況がそのまま正しく把握でき、トップと社員が同じ数字を見て議論ができる環境の重要性と、人間が持つ純粋な「良くしたい」という思いを強く感じました。



コンサルタントの視点
- The excellent opinion -

ベンチャーサポートコンサルティング部
京都VSC課 柴 昂祐

■ 経営者の皆さまのお悩みにお応えします

- 会社の成長に伴い、部門数が増え部門毎の採算状況を把握することが困難になっている
- 売上が伸びているにも関わらず、利益が期待通りに上がらない
- 後継候補者と将来の会社の経営ビジョン・経営方針を十分に共有できていない
- フィロソフィ（経営哲学）を具現化する経営システムを構築したい など

【無料経営相談会窓口《要予約》】 - 随時お問い合わせ受付中 -

お電話や面談にて初回経営相談をさせていただき、具体的なご相談、ご依頼内容を確認した上で、課題解決に向けたご提案をさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

TEL:03-5765-1537 E-Mail: vsc-t@kccs.co.jp

京セラコミュニケーションシステム株式会社
コンサルティング事業統括本部
ベンチャーサポートコンサルティング部

● お問合せ窓口
(担当:VSCコース事務局 野田・出川)
TEL:03-5765-1537

【コンサルティング分室】
〒108-0073
東京都港区三田3-13-16
三田43MTビル14F

HP:<https://amc.kccs.co.jp/>
E-Mail: vsc-t@kccs.co.jp